


Outlook2013 の設定

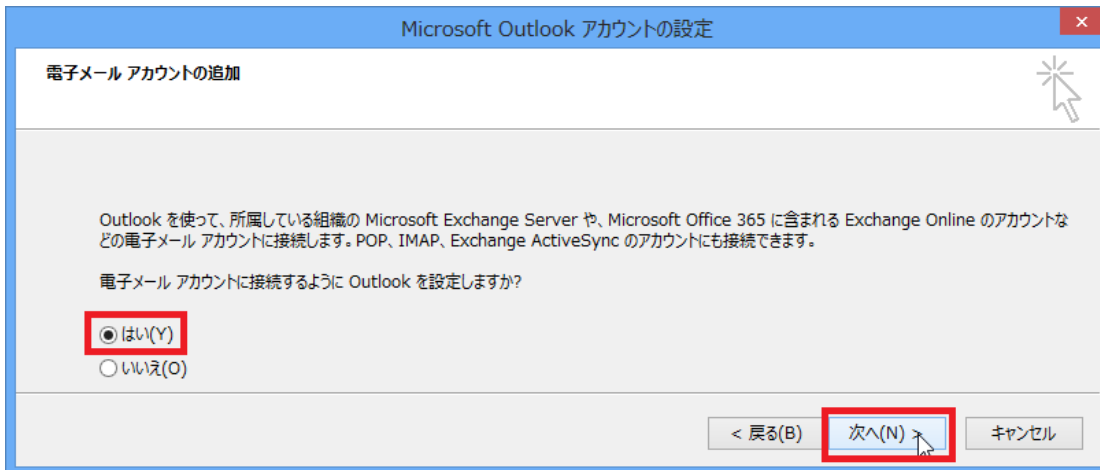
フレッツ光シリーズ・ダイヤルアップ・他社回線をご利用の方

ご注意：Windows8の「タイル」上にある  ではプロバイダーのメール設定はできません。別途「Outlook2013」や「Live メール」をご準備ください。

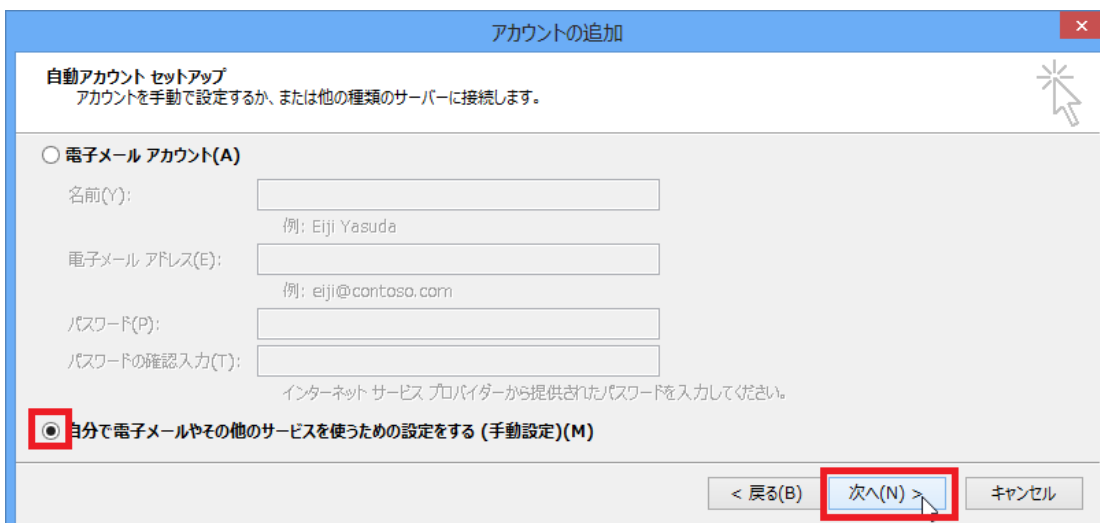
-  Outlook2013 を起動します。
- 初めての設定の場合は、設定ウィザードが出ますので、「次へ」をクリックします。追加や再設定の場合は、12番へ進みます。



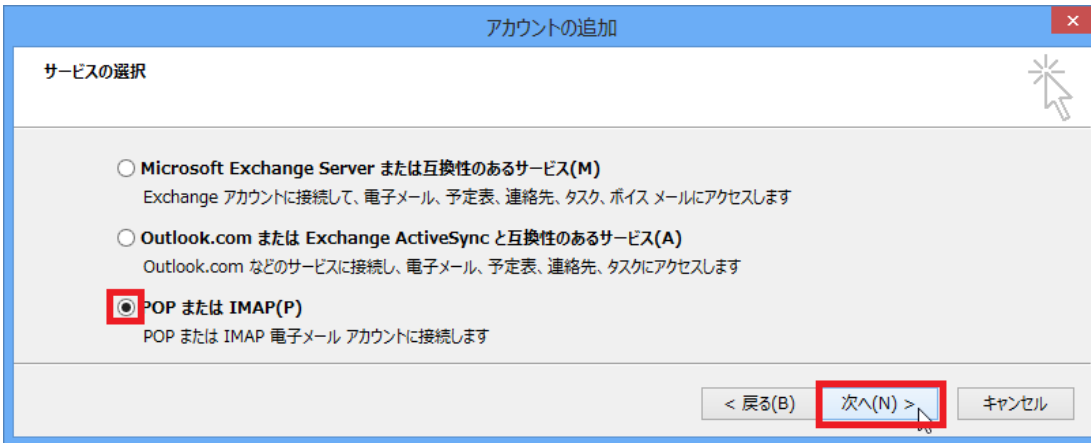
- 「はい」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



- 「自分で電子メールや・・・(手動設定)」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



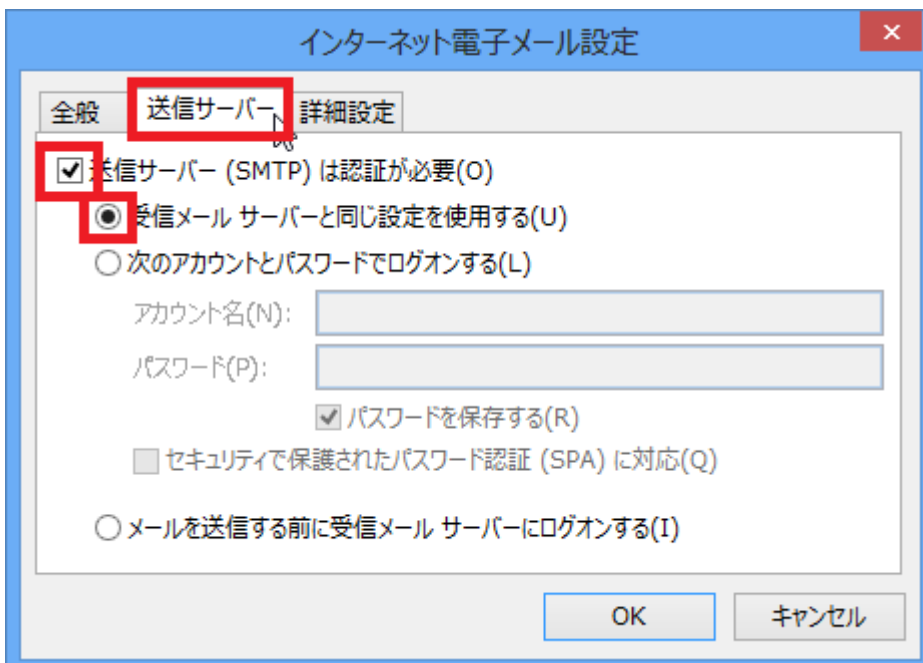
5. 「POP または IMAP」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



6. 四角の枠の中に利用開始通知書を見ながら入力し「詳細設定」をクリックしてください。



7. 「送信サーバー」タブをクリックし、「送信サーバーは認証が必要」と「受信メールと同じ設定を使用する」にチェックをいれ、「詳細設定」タブをクリックします。



8. 「詳細設定」をクリックし、「送信サーバー」のポート番号を、**25→587**へ変更し「OK」をクリックします。
「配信」の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外し「OK」をクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): **587**

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い ← 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

9. 一つ前の画面に戻りますので、**インターネットに接続されていることを確認**して「次へ」をクリックします。

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y): お名前

電子メール アドレス(E): メールアドレス

サーバー情報

アカウントの種類(A): POP3

受信メール サーバー(I): po.d-b.ne.jp

送信メール サーバー (SMTP)(O): smtp.d-b.ne.jp

メールサーバーへのログイン情報

アカウント名(U): メールアカウント

パスワード(P): *****

パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

新しい Outlook データファイル(W)

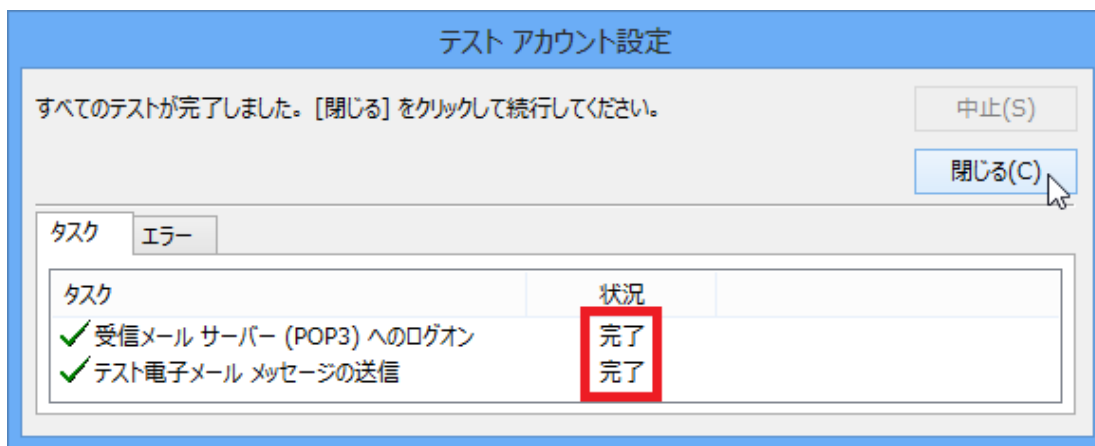
既存の Outlook データファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

10. 設定のチェックをする画面が表示されますので、「完了」が出れば「閉じる」をクリックします。



もし、「失敗」が表示された場合は、設定内容が間違っていることが考えられますので、6 に戻って再度設定を確認してください。

11. 「完了」をクリックし設定を終了します。

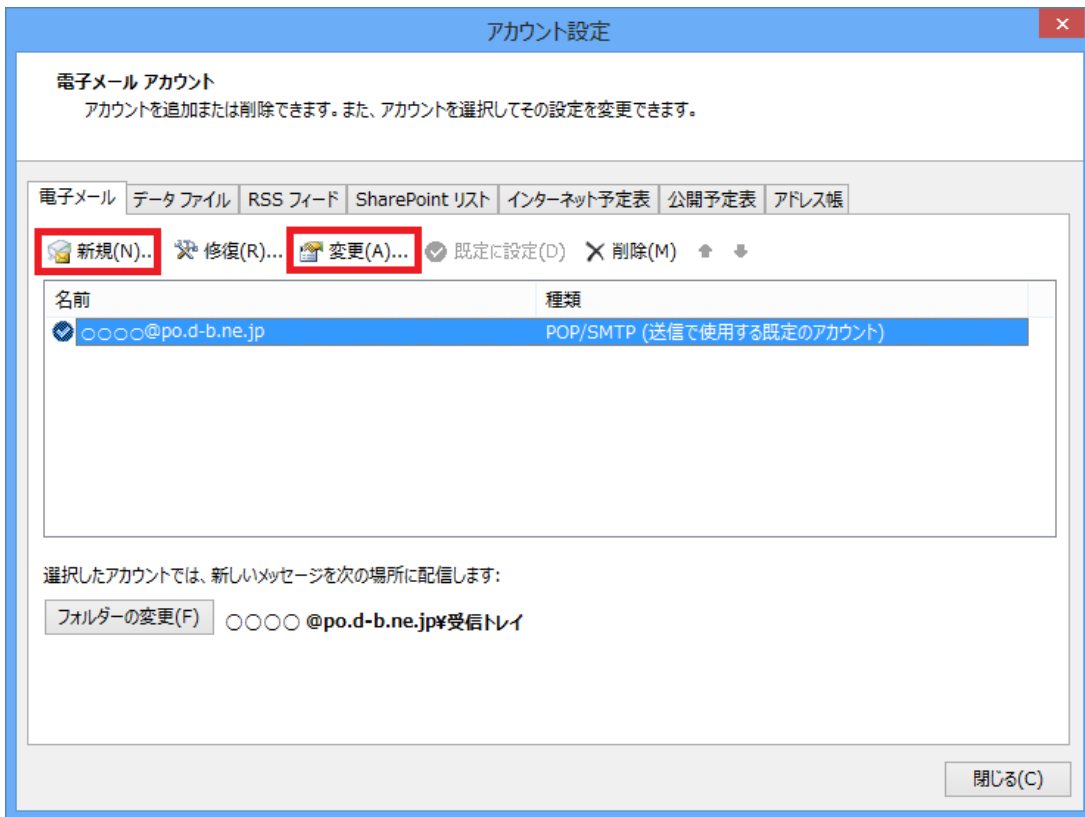


追加登録や再設定の場合

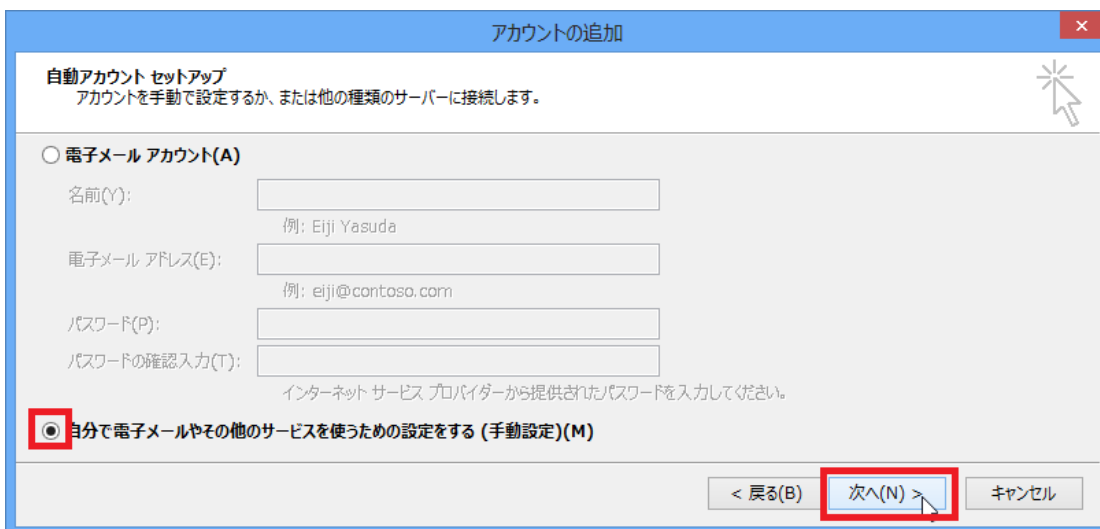
12. 「ファイル」 → 「情報」 → 「アカウント設定」と順にクリックします。



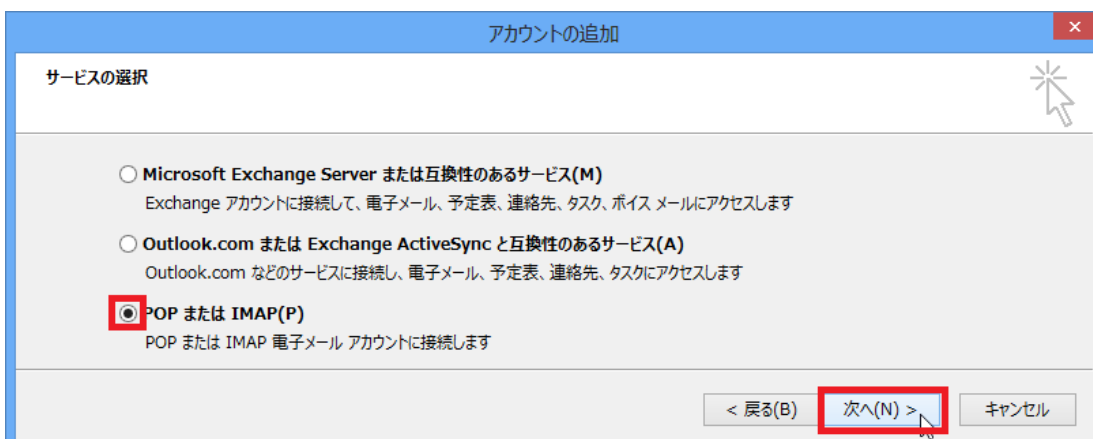
13. 追加の場合は「新規」を、修正の場合は「変更」をクリックします。



14. 「自分で電子メールや・・・(手動設定)」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



15. 「POP または IMAP」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



16. 四角の枠の中に利用開始通知書を見ながら入力し「詳細設定」をクリックしてください。

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y): お名前
電子メール アドレス(E): メールアドレス

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): po.d-b.ne.jp
送信メール サーバー (SMTP)(O): smtp.d-b.ne.jp

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(U): メールアカウント
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:
 新しい Outlook データ ファイル(W)
 既存の Outlook データ ファイル(X) 参照(S)

詳細設定(M)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

17. 「送信サーバー」タブをクリックし、「送信サーバーは認証が必要」と「受信メールと同じ設定を使用する」にチェックをいれ、「詳細設定」タブをクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログインする(L)

アカウント名(N):
パスワード(P):
 パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする(I)

OK キャンセル

18. 「詳細設定」をクリックし、「送信サーバー」のポート番号を、**25→587**へ変更し「OK」をクリックします。
19. 「配信」の「サーバーにメッセージのコピーを置く」のチェックを外し「OK」をクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): **587**

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い ← 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

20. 一つ前の画面に戻りますので、**インターネットに接続されていることを確認**して「次へ」をクリックします。

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y): お名前

電子メール アドレス(E): メールアドレス

サーバー情報

アカウントの種類(A): POP3

受信メール サーバー(I): po.d-b.ne.jp

送信メール サーバー (SMTP)(O): smtp.d-b.ne.jp

メールサーバーへのログイン情報

アカウント名(U): メールアカウント

パスワード(P): *****

パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

新しい Outlook データファイル(W)

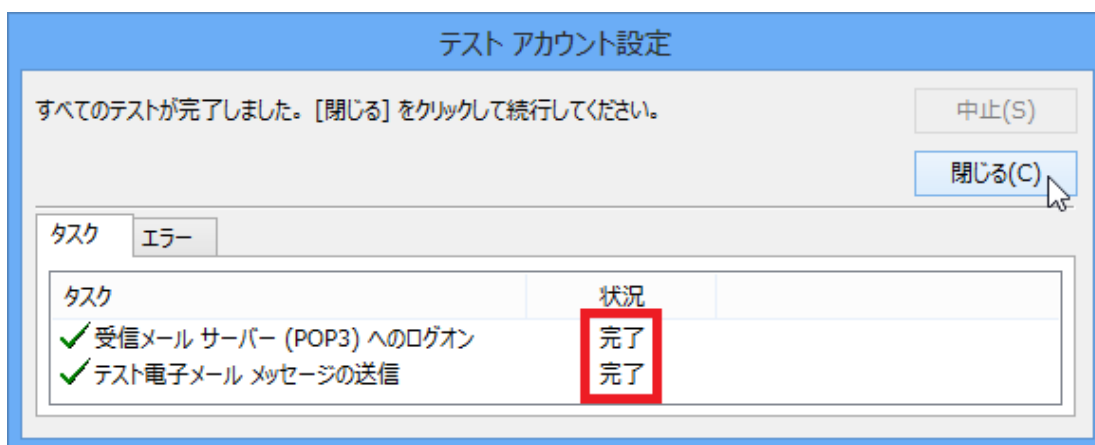
既存の Outlook データファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

21. 設定のチェックをする画面が表示されますので、「完了」が出れば「閉じる」をクリックします。



もし、「失敗」が表示された場合は、設定内容が間違っていることが考えられますので、6 に戻って再度設定を確認してください。

22. 「完了」をクリックし設定を終了します。

